

双葉西小だより

令和3年 5月12日 文責 学校長 平塚 克人



家庭訪問へのご協力ありがとうございました。

昨年度は臨時休校で実施することができませんでした家庭訪問ですが、今年度はかろうじて実施することができました。感染症拡大防止のために玄関先での短時間の訪問になりましたが、お仕事等でお忙しい中、ご都合をつけていただきましてありがとうございました。






昨年度とは違いまして、担任が保護者の皆様お一人お一人とお子さんのことで話ができたことで（持ち上がりの学級は除きます）、お子さんの情報を共有したり交換したりすることができました。それらのことは学校での学習指導や生活指導などに生かすことができそうです。また、保護者の皆様の教育に対するお考えや、学校及び学年・学級、担任にいただきましたご要望につきましても、子供たちが楽しい学校生活を送ることができますよう真摯に受け止めて参りたいと思います。

様々な課題解決にあたりまして最も大切なことは、学校と保護者の皆様とが日頃からコミュニケーションを大切にすることです。お子さまの様子がいつもと違う、何か変だ、元気がないなど、気になることがありましたら、できるだけ早く担任にご連絡ください。よろしく願いいたします。

令和3年度山梨県学校教育指導重点

令和3年度、山梨県の小中学校では、

全ての児童生徒が「未来の切り手となるために必要な資質・能力」を培うために、次の学校教育指導重点に取り組みます。

指導重点 確かな学力の育成 ○学習指導要領の趣旨や内容に基づいた適切な教育課程を編成し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善及び評価に取り組み、新しい時代に必要となる資質・能力の育成に努めます。 	指導重点 豊かな心の育成 ○豊かな心の育成を目指し、校種を越えた連携や学校の教育活動全体を通じた取組を推進し、いじめを許さない集団づくりと安心できる環境づくり及び不登校児童生徒一人一人に対応した切れ目のない組織的な支援に努めます。 	指導重点 健やかな体の育成 ○学校の教育活動全体を通じて、自ら運動を実践する態度を育成し、体力向上を図り、食育並びに心身の健康の保持増進及び安全に関する指導を相互に関連させながら、望ましい生活習慣の形成に努めます。 
◇学級経営の充実◇ 主な取り組み ○教師と児童生徒との信頼関係及び児童生徒相互のよりよい人間関係を育てる土台となる、学級・ホームルーム・学年集団づくりに取り組む。 ○児童生徒が所属感、自己有用感を持つことができるよう、集団としての意見をまとめたり、個人として問題解決に向けた目標や方法・内容等を決定したりする活動に取り組み、一人一人のよさや可能性を生かすように努める。		
指導重点 地域や世界で活躍できる人材の育成 ○地域の特色を生かした学習活動を通して、郷土への理解を深めることができるようにするとともに、児童生徒一人一人がグローバルな視点を持ち、社会的・職業的自立に向け、将来に必要な基礎となる能力や態度の育成に努めます。		
指導重点 特別支援教育の推進 ○特別支援教育に関する専門性の向上に努め、多様な学びの場（通常の学級、通級による指導・特別支援学級・特別支援学校）における教育の充実を図ります。		

甲斐市学校教育指導方針

「心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり」

創甲斐教育推進大綱の趣旨をふまえ、学校教育においては、「知・徳・体」の調和のとれた児童・生徒の育成に努め、ふるさと甲斐市に誇りや愛着を持ち、社会で活躍できる人づくりを推進します。

甲斐市教育委員会では、これまでも、この「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒像を「甲斐っ子」と定義してきました。「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をもち、自己と他者を大切にしながら共に生き、地域や社会で活躍する「甲斐っ子」づくりに向けた豊かな学びと育ちの実現のために、指導方針の下に5つの指導重点目標を掲げます。

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 地域や社会で活躍する人材の育成
- 5 特別支援教育の推進



甲斐市立双葉西小学校



学校教育目標

「ともに学び ともに育つ」

めざす学校像

- 豊かで確かな学力をつける【学びがある】学校
- その子のよさを認め、伸ばす【仲間がいる】学校
- 地域と互恵関係にある【地域とともにある】学校
- 子どもの命を守る【安心・安全である】学校

めざす児童像

- よく考え判断できる子ども（知）
- 思いやりと感動する心のある子ども（徳）
- じょうぶでがんばる子ども（体）



令和3年度重点目標

- 1 確かな学力の育成…授業の改善、教育課程の評価・改善
- 2 豊かな心の育成…人権教育の推進、道徳教育の推進
- 3 健やかな体の育成…体力の向上、健康教育の充実 等
- 4 グローバルに活躍する人材の育成…伝統や文化等に関する教育の推進 等
- 5 特別支援教育の推進…専門性の向上、教育内容の充実
- 6 安全・安心な学校づくりの推進…安全教育・学校安全の推進

甲斐市教育委員会指定

- ◇コミュニティ・スクール推進事業校（令和3～5年度）
- ◇ICT教育推進事業校（令和3年度）…令和4年1月拡大校内研究会の予定

学校の教育計画は、「国の教育振興基本計画（第3期）」、「山梨県教育大綱（山梨県教育振興基本計画）」、「第2次創甲斐教育推進大綱」、「甲斐市学校教育指導方針」等に基づいて作られています。

5月11日 学校創立記念日 ～校舎でふり返る本校の歴史

双葉西小学校は、明治6年（1873年）に志田学校と名付けて、志田村興禅寺を仮校舎としまして40余名で発足してから今年で学校創立148年を迎えました。その間に何度か呼び名が変わりましたが、昭和30年（1955年）に今の双葉西小学校と改称されました。現在の体育館・プールは旧双葉町時代の平成15年（2003年）に竣工し、東校舎の一部（1階：多目的室、2階：4年1組・教材室、3階：たんぼぼ・みどり）は、旧3町（双葉・竜王・敷島）が合併して甲斐市になった平成16年（2004年）に増築されました。



明治37年（1904年）に落成した最初の校舎（塩崎小学校）



昭和4年（1929年）に落成した2番目の校舎（塩崎尋常高等小学校）



昭和32年（1957年）に落成した以前の校舎（双葉西小）



現在の東校舎鉄筋3階建の竣工
昭和55年（1980年）撮影



校庭東側にあった以前のプールと体育館
昭和58年（1983年）撮影



校舎北側にも校庭があった頃の航空写真
昭和62年（1987年）撮影

児童総会～西小にすばらしいにじをかけ

充実した毎日を送ろう！～

今年度はテーマにある『にじ』をキーワードにした3つの重点目標（①あいさつやきまり②清掃・整理・言葉③楽しい遊び）を中心にしての活動が決定しました。全校一丸で取り組もうとする熱意を感じた児童総会でした。



堂々とした態度での意見発表

臨時提案に対する話し合い

全校で楽しんだ1年生を迎える会

先月30日（金）に体育館で行いました。ふれあいタイムでの2つの全校ゲームや6年生からの1年生へのメダル贈呈があり、1年生にも『学校は楽しいところだ。』ということが伝わったことと思います。最後の1年生からの力強いメッセージも上級生にしっかりと伝わりました。



全身で表現！全校じゃんけん

西小に関する〇×クイズ

修学旅行延期

旅行先の新型コロナウイルス感染症状況が芳しくないため、今月予定していました修学旅行を6月23日（水）～25日（金）に延期します。

にじの日 ～緑のカーテン設置～

2日間にわたりまして、朝の涼しい時間帯に学校応援団の皆様には職員室南側へ2年ぶりに設置作業をしていただきました。

救急法講習会の中止

今年度のプール開設中止に伴いまして、6年生保護者対象に予定していました7月8日（木）の「救急法講習会」を中止いたします。

